

シンポジウム

いま報道を問う —民意は伝わっているか

—原発事故・原子力空母母港化・普天間をめぐる—

とき：2011年11月26日(土)午後1時受付開始 1時30分—4時30分

ところ：関東学院大学関内メディアセンター

横浜市中区太田町2-23 横浜メディア・ビジネスセンター8階

問題提起

石坂 悦男

(法政大学現代法研究所研究員、社会学部教授)

第一部 現状報告

- ・いま、福島で起きていること
小川 英雄
(東日本大震災・原発事故被害の救援復興を目指す福島県共同センター)
- ・原子力空母の母港化と住民
新倉 泰雄
(横須賀・空母阻止三浦半島連絡会事務局長)
- ・原発事故と「こちら特報部」
坂本 充孝
(東京新聞・特報部デスク)
- ・原子力空母・神奈川・グアム
高橋 融生
(神奈川新聞論説委員・横須賀支社報道部)
- ・原発、基地とメディア報道
丸山 重威
(関東学院大学教授・法政大学現代法研究所客員研究員、元共同通信社記者)

第二部 討論 民意は伝わっているか

- ・司会 阿部 裕 大妻女子大学講師・法政大学現代法研究所客員研究員・元日本経済新聞社記者
- ・討論者 小川 英雄 東日本大震災・原発事故被害の救援復興を目指す福島県共同センター
新倉 泰雄 横須賀・空母阻止三浦半島連絡会事務局長
坂本 充孝 東京新聞・特報部デスク
高橋 融生 神奈川新聞論説委員・横須賀支社報道部
丸山 重威 関東学院大学教授・法政大学現代法研究所客員研究員、元共同通信社記者

主催： 法政大学現代法研究所 現代法システム部門プロジェクト